

論文英語 I～IV (各 1 単位)

担当者氏名 吉川博文・新村洋一・河野友宏・矢嶋俊介・喜田聡・林隆久・千葉桜拓・坂田洋一・川崎信治
小川英彦・尾畑やよい・太治輝昭

◆学習・教育目標

バイオサイエンス各分野の研究を行う上で、英語論文を読み理解することは、その分野における情報を得るのみならず、研究動向の最新情報を得ることができる。さらに研究成果を公表する書き方を学ぶ上で不可欠である。本講義では、最新の英語論文を精読し、内容をゼミ形式で発表し、論文の内容に関して議論し、ホットな研究情報を得るとともに、論文講読能力および論文作成能力の向上を図る。常に最新の論文情報にキャッチアップするため、各セメスター毎に開講し、I～IV まで計 4 単位までを修得可能とする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

英語科学論文 分子生物学 遺伝学 細胞生物学

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	学術論文 1	・ 科学論文の骨格を理解する。	・ Nature, Science, Cell の最新号およびバックナンバーにオンラインでアクセスし、要約を読む。 ・ 選択された論文を訳してくる。
2	学術論文 2	科学論文の効率的な読み方を解説	
3	学術論文 3	・ 3 回に分けて、主要な科学雑誌の最	
4	学術論文 4	近半年間に掲載された論文を調査し	
5	学術論文 5	報告する。	
6	学術論文 6	・ 各自の研究内容に即した論文を複数	
7	学術論文 7	選択し、7 回に分けて輪読形式で演習	
8	学術論文 8	を行う。	
9	学術論文 9	・ 2 回に分けて理解した論文内容を総括する。	輪読した論文の最も新規的な点を理解する。
10	学術論文 10		
11	学術論文 11		
12	学術論文 12		
13	学術論文 13		
14	学術論文 14		
15	学術論文 15		

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

演習科目であることから、毎回の出席を重視し、訳等の事前準備と理解の総合評価とする。

◆その他受講上の注意事項

毎回、十分な下調べを行うこと。